

2-(3)

(3) $X_3 = \{(\frac{1}{2^n}, 0) \mid n \in \mathbb{N}\} \cup \{(0, 0)\}$ は \mathbb{R}^2 の閉集合である。
点 $(a, b) \in \mathbb{R}^2 \setminus X_3$ とする。

(i) $b \neq 0$ のとき $\varepsilon := |b|$ とする。

$$B((a, b); \varepsilon) = \{(x, y) \in \mathbb{R}^2 \mid (x-a)^2 + (y-b)^2 < b^2\}$$

$(x-a)^2 = 0$ であるとき $(y-b)^2 < b^2$ と矛盾。

$y=0$ のとき $(0-b)^2 < b^2$ と矛盾 $(y-b)^2 < b^2$ かつ $|y| \geq |b|$ かつ $|y| \neq |b|$ 。

よって $B((a, b); \varepsilon) \subset \mathbb{R}^2 \setminus X_3$

(ii) $b=0$ のとき $a \neq 0$ とする。

(P) $a < 0$ のとき $\varepsilon := |a|$ とする。

$$B((a, b); \varepsilon) \subset \mathbb{R}^2 \setminus X_3$$

(A) $0 < a < \frac{1}{2}$ のとき

$$\exists t \in \mathbb{N} \text{ s.t. } \frac{1}{2^{t+1}} < a < \frac{1}{2^t}$$

$\varepsilon := \min\{a - \frac{1}{2^{t+1}}, \frac{1}{2^t} - a\}$ とする。 $B((a, b); \varepsilon) \subset \mathbb{R}^2 \setminus X_3$

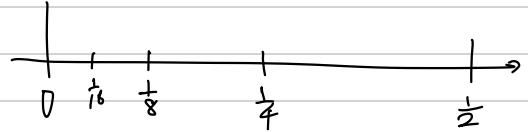
(C) $a > \frac{1}{2}$ のとき $\varepsilon := a - \frac{1}{2}$ とする。

$$B((a, b); \varepsilon) \subset \mathbb{R}^2 \setminus X_3$$

よって、任意の点 $(a, b) \in \mathbb{R}^2 \setminus X_3$ に対して、 $B((a, b); \varepsilon) \subset \mathbb{R}^2 \setminus X_3$ とする $\varepsilon > 0$ がある。

したがって、 $\mathbb{R}^2 \setminus X_3$ は \mathbb{R}^2 の閉集合である。

したがって、 X_3 は \mathbb{R}^2 の閉集合である。



X_3 が閉集合であることを示す。つまり、 $\exists (a, b) \in X_3$ s.t. $\forall \varepsilon > 0, B((a, b); \varepsilon) \cap (\mathbb{R}^2 \setminus X_3) \neq \emptyset$ を示す。

$(a, b) := (\frac{1}{2}, 0)$ とする。 $\forall \varepsilon > 0$ とする。

$$B((a, b); \varepsilon) = B((\frac{1}{2}, 0); \varepsilon)$$

すなわち、 $(\frac{1}{2} + \frac{1}{2}\varepsilon, 0) \in B((\frac{1}{2}, 0); \varepsilon)$ であり、 $(\frac{1}{2} + \frac{1}{2}\varepsilon, 0) \in \mathbb{R}^2 \setminus X_3$

よって、 $B((a, b); \varepsilon) \cap (\mathbb{R}^2 \setminus X_3) \neq \emptyset$ かつ成立する。

したがって、 X_3 は閉集合ではない。